

第16回ワシントン条約締約国会議 in バンコク(タイ)

サメ類を含む水産種に関する7つの提案が提出されています。

3月3日~14日、第16回ワシントン条約締約国会議がタイのバンコクで開催されます。トラフィック イーストアジア ジャパンは、締約国会議に向けて数回のシリーズでワシントン条約関連情報を各マスメディア関係者の方々に配信することにして参ります。会議に関する正確な情報の入手や取材にお役立てください。また、ご不明な点や詳細に関してはトラフィックまでお問い合わせください。

サメの危機！

日本からも世界中に乾燥フカヒシが輸出されています。

サメの利用、といえはフカヒシを思い浮かべる方も少なくないと思います。フカヒシの国際需要は高く、過剰な漁獲が懸念されています。

ヒシの他にも、肉がフィッシュ&チップスに利用されたり、サプリメント、肝油としての利用もあり、長年にわたり取引の対象となっています。

マグロ漁業における混獲も大きな問題です。

日本からも世界中に乾燥フカヒシが輸出されています。

出典：財務省 貿易統計—2000～2009—

日本の乾燥したフカヒシの輸出量(2000-2009) (kg)

国/地域	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	小計 (2000-2009)
香港	203,113	188,408	146,010	158,851	173,529	144,418	161,990	175,135	134,565	112,009	1,598,028
シンガポール	22,401	13,463	29,172	18,544	18,180	2,562	13,146	19,369	13,097	16,307	166,241
中国	14,808	25,389	31,491	41,421	11,558	12,906	600	270	3,800		142,243
南アメリカ共和国					290	5,445		214	4,313	18,034	22,561
インドネシア							1,776	1,638	3,141	1,941	8,496
ベトナム											
カナリア諸島(西)			411			1,309			984	4,119	6,823
スペイン					570	800	2,376		407	1,500	5,653
マレーシア	500	2,897									3,397
ウルグアイ										1,840	1,840
台湾	260		135	788	186	150	250				1,769
クアム(米)	215	172	297	12	184	126	161	188	162	92	1,609
北マリアナ諸島(米)			40	125	177	81	41				464
コンゴ共和国	400										400
オーストラリア	175										175
カナダ		120									120
タイ				50							50
北朝鮮				20							20
合計	241,872	230,449	207,626	219,741	204,674	167,797	180,554	196,600	162,818	163,938	1,976,069

● ヨゴシ *Carcharhinus longimanus*

IUCNレッドリスト(2012): 危急種 (VU)

提案
42



附属書II(注釈付)への掲載が提案されています。

提案国: ブラジル、コロンビア、米国

© naturepl.com / Doug Perrine / WWF-Canon

脅威: 特にヒシに対する高い国際需要があり、分布域全体で捕獲/混獲されたものが取引されています。

トラフィックは 提案に賛成

IUCNレッドリスト(2012):

- アカシュモクザメ *Sphyrna lewini* 絶滅危惧種 (EN)
- ヒラシュモクザメ *Sphyrna mokarran* 絶滅危惧種 (EN)
- シロシュモクザメ *Sphyrna zygaena* 危惧種 (VU)

提案
43



附属書II(注釈付)への掲載が提案されています。

提案国: ブラジル、コロンビア、
コスタリカ、エクアドル、
ホンジュラス、メキシコ、
デンマーク (EUを代表して)

© naturepl.com / Doug Perrine / WWF-Canon

脅威: 集団行動により漁業の標的になりやすく、捕獲/混獲されたもののうち、肉もヒシも国際取引の対象となっています。

トラフィックは 提案に賛成

トラフィックは 種の識別の難しさから、類似している種の掲載検討も進めるように推奨しています。

類似している種:

Eusphyrna blochii, *Sphyrna corona*, *Sphyrna media*,
Sphyrna tiburo, *Sphyrna tudes*

その他の水産種 提案

45~48

- ラージトウス・ソーフィッシュ *Pristis microdon*

- オニイトマキエイ属全種 *Manta spp.*

- ポタモトリゴン科のエイ類
Paratrygon aiereba,
Potamotrygon motoro,
Potamotrygon schroederi

詳しくはウエブで!

CoP16 特集ページ → <http://www.trafficj.org/cop16/>

関連ウェブサイト

トラフィックネットワーク(英語): www.trafficj.org
ワシントン条約事務局(英語): www.cites.org

TRAFFIC
the wildlife trade monitoring network

トラフィック イーストアジア ジャパン
(略称: トラフィックジャパン)

TEL: 03-3769-1716 E-mail: traffic@trafficj.org

提案
44



IUCNレッドリスト(2012): 危急種 (VU)

附属書II(注釈付)への掲載が提案されています。

提案国: ブラジル、コモロ、エジプト、
クロアチア、
デンマーク (EUを代表して)

© naturepl.com / Doug Perrine / WWF-Canon

脅威: 肉の需要が非常に高く、それよりは少ないヒシの需要もあり、いずれも取引の対象となっています。

※長年の捕獲により、北大西洋の漁場は枯渇し、閉鎖された程。

トラフィックは 提案に賛成

トラフィックは、1990年代中頃より、サメ漁業と国際取引をモニタリングする管理措置の導入をFAO(食糧農業機関)やCITES(ワシントン条約)、RFMO(地域漁業管理機関)に求めています。

サメ類は、成長や性的成熟が遅く、一般的に過剰な漁獲に脆弱です。にも関わらず、漁獲や取引の情報が非常に不足しているのが現状です。

このままでは、「気がついたら資源が枯渇してた」ということが起きてしまうかもしれません。

トラフィックジャパンの
ここに注目!

水産種の
過剰漁獲に対策を!